

経費回収率80%を目標に、現行の基本料金、従量使用料金を一定の割合で引上げ

現行		審議会案3 基本料金30%増、従量使用料金約20%増				審議会案6（審議会案3の修正案） 基本料金35%増、従量使用料金15～25%増								
料金表（2ヶ月、税抜）		料金表（2ヶ月、税抜）				料金表（2ヶ月、税抜）								
水量区分1	基本料金1	水量（㎡まで）	0～10		基本料金1	水量（㎡まで）	0～10		基本料金1	水量（㎡まで）	0～10			
	料金（円）	1,460		料金（円）	1,900		30%	料金（円）	1,970		35%			
	料金単価（円/㎡）	146		料金単価（円/㎡）	190			料金単価（円/㎡）	197					
水量区分2	基本料金2	水量（㎡まで）	11～20		基本料金2	水量（㎡まで）	11～20		基本料金2	水量（㎡まで）	11～20			
	料金（円）	2,100		料金（円）	2,730		30%	料金（円）	2,840		35%			
	料金単価（円/㎡）	105		料金単価（円/㎡）	137			料金単価（円/㎡）	142					
従量分		従量分				従量分								
	水量区分（㎡）	料金(円/㎡)			水量区分（㎡）	料金(円/㎡)			水量区分（㎡）	料金(円/㎡)				
水量区分3	21	～	30	135	21	～	30	165	22%	21	～	30	169	25%
水量区分4	31	～	40	135	31	～	40	165	22%	31	～	40	169	25%
水量区分5	41	～	50	155	41	～	50	185	19%	41	～	50	194	25%
水量区分6	51	～	60	155	51	～	60	185	19%	51	～	60	194	25%
水量区分7	61	～	100	180	61	～	100	215	19%	61	～	100	225	25%
水量区分8	101	～	200	210	101	～	200	250	19%	101	～	200	242	15%
水量区分9	201	～	10,000	230	201	～	10,000	275	20%	201	～	10,000	265	15%
水量区分10	～				～					～				
水量区分11	～				～					～				

消費税率	10%	消費税率	10%	消費税率	10%
累進倍率	1.70倍	累進倍率	1.67倍	累進倍率	1.57倍

年間使用料収入 （円/年）	税抜	138,771,331	税抜	171,702,135	税抜	174,890,841
	現行差額	0	現行差額	32,930,804	現行差額	36,119,510
	税込	152,645,018	税込	188,872,349	税込	192,379,925
	現行差額	0	現行差額	36,223,884	現行差額	39,731,461

R4決算	使用料単価	148.8円/㎡	R4決算	使用料単価	184.1円/㎡	R4決算	使用料単価	187.5円/㎡
------	-------	----------	------	-------	----------	------	-------	----------

R4決算	経費回収率	61.58%	R4決算	経費回収率	76.19%	R4決算	経費回収率	77.61%
R5速報	経費回収率	62.29%	R5速報	経費回収率	77.07%	R5速報	経費回収率	78.50%
R6予算	経費回収率	64.66%	R6予算	経費回収率	80.00%	R6予算	経費回収率	81.48%

標準世帯（40㎡/2カ月・1世帯3人家族）で、...

県内10市中 高い方から9番目	県内10市中 高い方から6番目	県内10市中 高い方から6番目
-----------------	-----------------	-----------------

シミュレーション内容

- ・基本料金を30%引き上げ
 - ・従量使用料金を約20%引き上げ
 - ・経費回収率80%程度を目標に、他市と比べて安価に設定されている基本料金部分の上げ幅を少し増やした改定案
- ・基本料金を35%引き上げ
 - ・従量使用料金のうち100㎡/2ヶ月までの区分を約25%引き上げ、100㎡/2ヶ月超の区分を約15%引き上げ
 - ・基本料金部分の上げ幅を増やし、従量使用料金部分について大口使用区分に偏った料金体系を解消する改定案

委員からのコメント

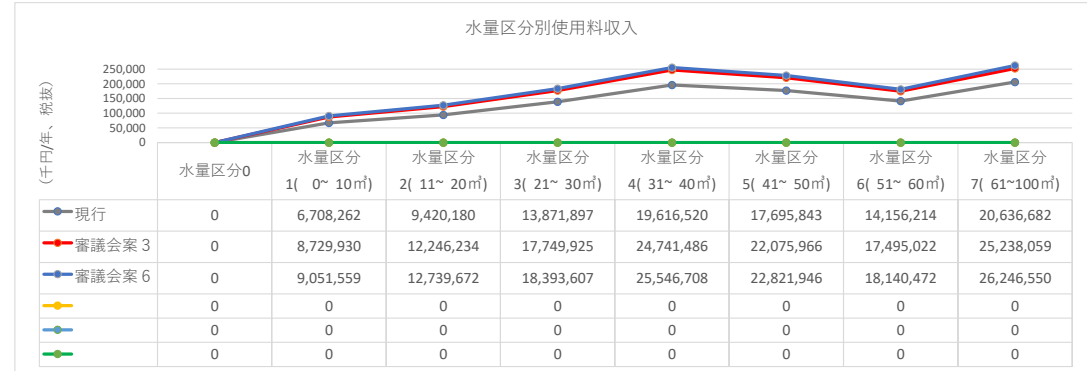
R6水道料金改定が15%UPしたことを受け、水道料金はほぼ全市民が対象であるが、下水道使用料は地区・受益者の接続により対象となり、全市民対象でないため税金からの基準外繰入金が多額であることは不公平と考えます。よって、基準外繰入金を削減するには水道料金以上の改定が必要と考え、提案します。

審議会案3の修正案として、基本料金35%アップ、従量使用料金を25%アップ、従量使用料金のうち上の2カテゴリーぐらい（100～200㎡及び200㎡超の部分）を15%アップにするとうどうでしょうか？

シミュレーションによる費用比較 (グラフ)

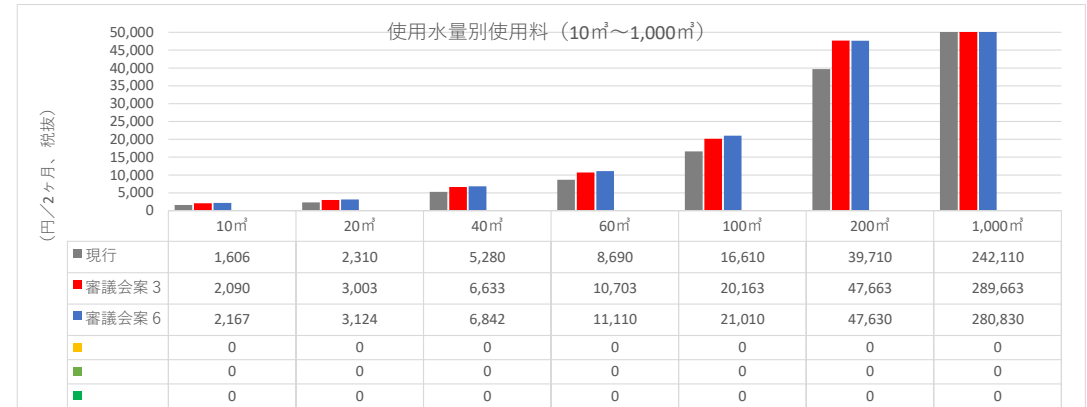
■ 水量区分別使用料収入 単位：円/年(税込)

水量区分	現行	審議会案 3	審議会案 6			
水量区分0	0	0	0	0	0	0
水量区分1(0~ 10㎡)	6,708,262	8,729,930	9,051,559	0	0	0
水量区分2(11~ 20㎡)	9,420,180	12,246,234	12,739,672	0	0	0
水量区分3(21~ 30㎡)	13,871,897	17,749,925	18,393,607	0	0	0
水量区分4(31~ 40㎡)	19,616,520	24,741,486	25,546,708	0	0	0
水量区分5(41~ 50㎡)	17,695,843	22,075,966	22,821,946	0	0	0
水量区分6(51~ 60㎡)	14,156,214	17,495,022	18,140,472	0	0	0
水量区分7(61~100㎡)	20,636,682	25,238,059	26,246,550	0	0	0
水量区分8(101~200㎡)	8,366,193	10,097,527	10,302,651	0	0	0
水量区分9(201~ ㎡)	41,643,998	49,839,119	48,465,439	0	0	0
水量区分10	0	0	0	0	0	0
水量区分11	0	0	0	0	0	0



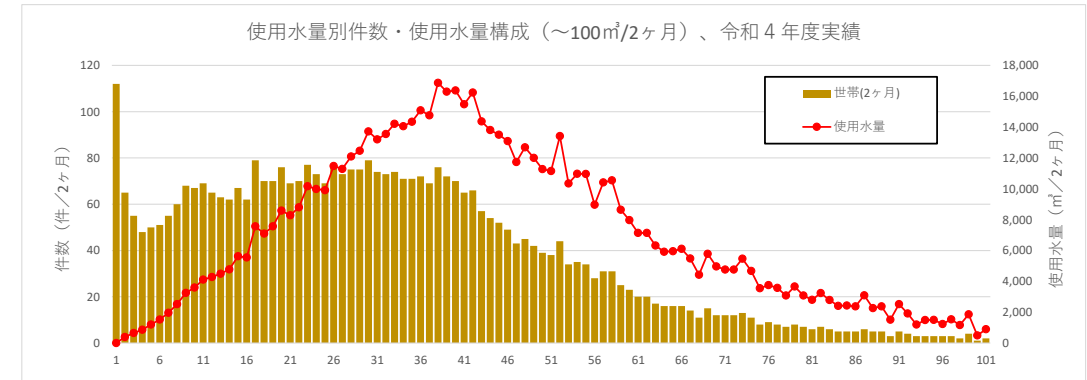
■ 使用水量別使用料 単位：円/2ヶ月(税込)

水量	現行	審議会案 3	審議会案 6			
10㎡	1,606	2,090	2,167	0	0	0
20㎡	2,310	3,003	3,124	0	0	0
40㎡	5,280	6,633	6,842	0	0	0
60㎡	8,690	10,703	11,110	0	0	0
100㎡	16,610	20,163	21,010	0	0	0
200㎡	39,710	47,663	47,630	0	0	0
1,000㎡	242,110	289,663	280,830	0	0	0



■ 使用水量別使用料 対「現行」比率 単位：円/2ヶ月(税込)

水量	現行	審議会案 3	審議会案 6			
10㎡	—	130%	135%	0%	0%	0%
20㎡	—	130%	135%	0%	0%	0%
40㎡	—	126%	130%	0%	0%	0%
60㎡	—	123%	128%	0%	0%	0%
100㎡	—	121%	126%	0%	0%	0%
200㎡	—	120%	120%	0%	0%	0%
1,000㎡	—	120%	116%	0%	0%	0%



■ 使用水量別料金単価 単位：円/㎡ (税込)

水量	現行	審議会案 1	審議会案 2	審議会案 3	審議会案 4	審議会案 5
10㎡	146	190	197	0	0	0
20㎡	105	137	142	0	0	0
40㎡	120	151	156	0	0	0
60㎡	132	162	168	0	0	0
100㎡	151	183	191	0	0	0
200㎡	181	217	217	0	0	0
1,000㎡	220	263	255	0	0	0